

### 「近いうちに連絡」

がれき受け入れ必要量

東日本大震災で発生したがれきの広域処理で、岩手県分の受け入れ必要量について、鈴木英敬知事は三十日の定例記者会見で「岩手

県が環境省と調整している。近いうちに連絡をいただけるので、それを見て対応したい」と語った。

宮城県分の受け入れがなくなった点では、「めどが付いたことや、処理が進んでいるのは大変いいこと。関係者の努力に敬意を表したい」と話した。県内処理の実現に向けては、「（県が焼却灰の受け入れを要請している廃棄物処理会社の）三重中央開発周辺の皆さんへ、説明を行いたいと思っている。日程ややり方を、地元や（名張、伊賀の）両市と相談させていただいている」と述べた。